

笑顔・感謝

～落ち着いた雰囲気の中に活気のある学校をめざして～
3つの『あ』…「あいさつ・あきらめない・ありがとう」…をベースに

さあ、夏休み!!

令和8年度がスタートして約3カ月半が経ちました。過ぎてしまえばあっという間です。18日(土)からは、子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。

今年の夏休みは、40日間です。計画を立てて、より充実した夏休みを過ごしてほしいと思いますが、子どもたちには、計画的に過ごすというのはなかなか難しいものです。そこで、以下の4点について保護者の皆様をお願いします。

- ① 毎日の起きる時刻を決めてください
(できるだけ早起きをさせてください)
- ② 朝の時間帯(できれば朝食後)に、宿題等の勉強をさせてください
- ③ ゲーム等についての約束事(例;ゲームをする時間は1時間以内、など)を決めて、守らせてください
- ④ できるだけ早く寝せてください

1日の多くの時間を学校で過ごしてきた子どもたちですが、夏休みは、大部分の時間を家庭で過ごします。だらだらと過ごすのが一番良くありません。上記の①～④をはじめ、夏休み中のルールなど、家庭で決まり事をつくり、随時、声かけと見守りを行っていただきながら、子どもたちがより充実した夏休みが過ごせますように、よろしくお願いします。

夏休み明けの8月27日(木)に児童全員が「おはようございます」のあいさつとともに、元気に登校してくるのを楽しみにしています!!

止まる⇒見る⇒確かめる⇒わたる

夏休みのお願いでもう一つ…。この時期になると、毎年、子どもたちの水難事故や交通事故、さらには、何らかの事件に巻き込まれたというニュースが連日のように報じられます。夏休みに入り、やや開放的な気

分になって、自由に過ごせる時間が増えることが、その一因だと思われます。事故等を防ぐためには、何よりも「ルールを守る」ことが大切です。学校から配付している『夏休みのくらし』に今一度目を通していただき、子どもさんと確認をされてください。

また、子どもの交通事故に関しては、『飛び出し』が一番の原因になっています。

子どもたちには、道路を横切る(わたる)際に習慣づけてほしいとの思いから、

「止まる・見る・確かめる・わたる」を呼びかけています。朝からや下校時に、学校の前の横断歩道では実践していますが、目の届かないところでは???です。夏休み中、一緒に出かけられたときは、道路をわたる(横切る)際に、「止まる・見る・確かめる・わたる」と、ぜひ声をかけていただきますようお願い

**止まれ
左右確認**



いします。その行動が当たり前になるように、子どもたちの体に染みこませていけたらと思っています。



校長室から

前回号に引き続き、サッカーワールドカップの話題です。

予選リーグを1勝2分けで突破した日本代表でしたが、決勝トーナメントでは、ブラジル代表に惜しくも1対2で敗れ、ベスト32止まりで敗退してしまいました。けが人等が出て、必ずしもベストメンバーではなかった日本代表ですが、試合後のコメントでは「力不足」「負けるべくして負けた」「これが今の自分たちの実力」など、言い訳をする選手は一人もおらず、「かっこいいな」「さすがだな」と思いました。

負けを素直に認め、受け入れているからこそ、4年後はさらに期待できるなとも思いました。ただ、そのブラジルも次戦で敗れるなど、世界は広いですね。

決勝戦は、日本時間の20日(月)に行われます。ワールドカップを手に入れるのは、果たしてどこの国でしょうか。

